

「青少年の創造力とこどもの想像力を育む科学実験と工作教室」
第34回 青少年のための科学の祭典 大阪大会 2025 サイエンス・フェスタ
出展に関する注意事項(2025年4月5日改定)

はじめに

「青少年のための科学の祭典 大阪大会(サイエンス・フェスタ)」は今年で34回目を数えることになりました。この間、出展された皆様方の創意・工夫により、来場者にとって大変価値ある体験の機会を提供するとともに、次世代の科学を担う人材の輩出にも多大なる貢献をしていただきました。

近年は、人材育成の観点から、新規性の高い出展もさることながら、充実した説明によって来場者に対して高い教育効果を提供する出展を奨励しております。創意あふれる出展をご準備いただき、科学の発展につながるネットワークの構築にお力添えをいただけますようお願い申し上げます。

なお、今年度もいくつかの変更点がございますので、過去に出展されたことがある方もこの書面の内容をよくご覧ください。

日程 2025年8月16日(土), 17日(日)

会場 大谷中学校・高等学校(大阪府大阪市阿倍野区共立通2丁目8-4)

－目次－

1. 大会スケジュール
2. 出展形態
3. 大谷会場での注意事項
4. 実験内容等に関する注意事項
5. 副担当者に関する注意事項
6. 補助者に関する注意事項
7. 出展者への助成について
8. 学校などのクラブ活動として参加予定の出展者へ
9. 物品の搬出入について
10. 申し込み方法 ※締め切り 4月14日(月)(厳守)
11. 今後の主な日程
12. 問い合わせ先

1. 大会スケジュール

前日準備 8月15日(金) 13:00~19:00

1日目 8月16日(土) 7:00 開場・出展準備, 9:20~9:40 開会式・事務連絡, 10:00~17:00 開催

2日目 8月17日(日) 7:00 開場・出展準備, 10:00~17:00 開催

2. 出展形態

出展希望が多い場合は、実行委員会で審査を行い、新規性、継続発展性のある出展や補助生徒の主体性が見られる出展を優先いたします。また、1日だけの出展や、出展の曜日変更などをお願いすることもあります。できる限り多くの方に出展していただけるように努めますが、申請の全てをお受けすることができない場合がありますので、その点をご了承の上お申し込みください。

A: ブース … 実験を見せつつ説明する形態や、簡単な工作などの体験ができる形態。

例: 水スターリングエンジン, アーク灯, 電子レンジの実験, 液体窒素の実験, 光通信, スライム, ストロー笛, 逆立ちゴマ, シャボン玉に入ろう, バンデグラフの実験, 顕微鏡で見たものをプリントアウトする, 草木染め, ザリガニ釣り, どんぐり細工など。

・おみやげの数は 500~2000 セット必要です。各出展で概算してご準備ください。

例: 所要時間 2 分の実験を 2 席で行うと、毎時 30 人×2 席同時×開演 14.5 時間=870 セット

・普通教室を利用してブース出展をしていただきます。割り当てられたスペース内であれば、教室にある生徒用の机と椅子を自由に配置してご利用いただけます。(机の組み合わせによっては若干の段差が生じます。あらかじめご了承ください。)

・水や薬品を使用する場合は、テーブルクロス等のご用意を各自でお願いいたします。

・夜間も電源を使うことができますが、空調の運転は停止します。予めお知り置きください。

B: ステージ … 25分~1時間の時間枠で実験をふんだんに取り入れた「サイエンスショー」の形態。

・ステージでは、マイク(ピンマイクを含む)が使用可能です。

・プロジェクター, スクリーン, 最新バージョンの PowerPoint をインストールした PC は会場の方で用意できますが、個人の PC やビデオカメラ等の利用も可能です。(ただし HDMI 接続に限ります。)

C: 野外実験 … 屋内ブースやステージよりも制限が緩やかで、より大がかりな出展が可能な形態。

・人工芝のテニスコートや周辺通路を、出展数や規模に合わせて区画いたします。また、熱中症対策として、常時出展はできません。30分~1時間程度の時間枠を 1 日に複数回設けてください。その合間の時間帯は、野外に設置するテントスペースや空調が効いた控室で休憩していただけます。

・火・水・電気の使用は可能ですが、元の状態に原状復帰できることが条件です。地面で直火を焚いたり、地面に大量の水を流したりするような実験はできません。また、近隣の迷惑となるような大きな音を発生させることもお止めください。

・来場者の応対用に長机2台とパイプ椅子4脚をご利用いただけます。

(数に限りはありますが、それ以上に必要な場合は可能な範囲で対応いたします。)

・雨天時も屋根付きの場所で出展できるよう検討しておりますが、出展数によっては規模の縮小や内容の変更をお願いすることもあります。

3. 大谷会場での注意事項

- ① 屋内は土足禁止です。出展者の方は全員、上履き(スリッパ可)と靴袋の用意をお願いします。
- ② 廊下・教室等は飲食禁止です。(フタ付き飲料による水分補給は可)休憩・昼食は屋外または休憩室でお願いします。また、付近に飲食店やコンビニはありません。
- ③ 当日朝7時から準備ができますが、開場時刻の10時に間に合わない場合は前日の準備をご検討ください。
※周辺の道路は9時まで通行ができません。車で機材を搬入する場合は、前日のうちに済ませてください。
※野外実験の会場は夜間、鍵がかからない場所になります。機材の管理は各自でお願いします。
- ④ 薬品を使う実験については、通常の実験授業で使用する薬品であれば、制限することはありませんが、警察や消防署への届出の際に説明を求められることがありますので、出展申し込み時に使用する薬品をお知らせください。(予めお知らせ頂いた以外の薬品使用が確認された場合は、出展を中止していただくことがありますので、ご注意ください。)

4. 実験内容等に関する注意事項

- ① ブース・ステージは屋内にあります。大規模な火は使えません。カセット式のコンロをご使用ください。また、アルコールランプを使用される場合は、燃料が床等にこぼれないよう、不燃性のトレイの中でご使用ください。(簡易バーナー程度は可能)
- ② 巨大風船での音レンズなど屋外向きの実験も出展可能です。水ロケットなどの飛翔物体は周辺が住宅街ですので配慮が必要です。
- ③ 大きな音や多量の煙、多量のおいのお出る実験はできません。大きな音が時折出る実験についても、周りのブースにいる来場者や出展者の迷惑になりますので、ご遠慮ください。
- ④ 水をご使用になる場合は、各階の手洗い場をご利用いただけます。
- ⑤ 過去に出展いただいた方は、極力、昨年とは内容を変えて出展していただきますようお願いいたします。昨年度と同じ内容の場合にも、何かしら昨年度とは違う工夫をしてください。
- ⑥ はさみ、延長コード、ガムテープなど必要な事務用品や消毒用品は、各自でご用意ください。
- ⑦ 出展申込みの際に「電気を使用する」と申請されたブースについては、テーブルタップ(5m 以上のもの)を各自でご用意ください。教室の前後2か所にあるコンセントから1口ずつ電源をお取りいただけます。なお、使用電圧は100Vのみです。
- ⑧ 来場者配布用プリントがある場合は、十分な数を用意してください。追加印刷は事務局ではできません。
- ⑨ ゴミは各自でお持ち帰りください。廃液をトイレ等に流すことは厳禁です。持ち帰って処理してください。
- ⑩「名札」と「名札入れ」については、各出展者で事前準備をお願いします。

尚、検討中の話を含め、詳細は改めて原稿依頼と一緒に連絡します。(5/9 金の予定)

5. 副担当者に関する注意事項

過去の大会で、来場者から多くいただいた批判が「休憩中のブースが多く、せっかく来たのに実験できない」というものでした。そこで、このような不満を解消するため、以下の準備・対応をお願いします。

- ① ブースは必ず複数の担当者で運営してください。
- ② 昼食や休憩等は交代でとり、ブースが空になる時間を作らないようにしてください。そのために、出展申し込みの段階で、副担当者を確定しておいてください。副担当者を確保することは、科学の祭典活動の裾野を広げるという意味をもちますので、積極的に勧誘してください。副担当者を明記しなかったり「未定」と書かれたりしているブース出展の申し込みは受け付けません。
- ③ 副担当者は、主担当者に代わってブースを任せることのできる技量と責任能力を持つ人を選んでください。
- ④ 高校生等、未成年者を副担当者にはできません。

6. 補助者に関する注意事項

- ① 副担当者に加えて、大学生、高校生等を補助者とすることを強く奨励します。
- ② 補助者は、必ず主担当者または副担当者付き添いの下で演示に当たるよう、配慮してください。
- ③ 主担当者も副担当者も不在のまま、補助者だけにブースや仕事を任せることはしないでください。
- ④ 生徒等の補助者が実験等の出展内容に精通し、説明に熟練することは、本大会の開催意義の一つです。主担当者は、補助者に対して十分な教育、訓練を行っていただけますようお願いいたします。
- ⑤ 主担当者は、補助者に対して不特定多数の来場者が対象であることをあらかじめ伝えておいてください。
- ⑥ 過去の反省で、補助者が傍若無人な振る舞いをして周囲のブースに迷惑をかけていたという報告がありました。このようなことがないように、十分注意の上、出展者による監督をお願いします。

7. 出展者への助成について

当イベントは、協賛企業からの協賛金や各種の助成金によって運営されています。近年は状況が徐々に変わり、前年度と同じだけの予算が確保できなくなっています。その結果、2025年度からは、宅配費の補助を全面的に見直すことになりました。宅配を利用する荷物の一時預かりは行いますが、往路・復路ともに各出展団体でご負担いただきます。荷物はなるべく自分たちで持ち帰るなど、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。併せて、

出展の助成については、屋内ブース・ステージ・野外実験に対しすべて同じ基準で、以下のように行います。

- ① 実験消耗品費・動画撮影費：支給の対象は真に大会当日に消費されるものに限り、実験装置を作るための工具や大会終了後も継続して使用可能な物品、多量の予備的な消耗品は支給の対象となりません。
・新規性の高い出展、過去3年間に類似した内容がある出展、いずれに対しても ~~15,000 円を上限として支給いたします。~~今年度は支給できなくなりました。(25/4/5 追記)
~~条件を満たすもののみ、領収書・レシートと交換で支給します。請求書(見積書)では支給しません。~~
~~出展申込書に記載された内容と概算金額を見て、個別に相談することがあります。~~
~~助成の対象となる領収書は、宛名が「日本物理教育学会近畿支部」であるものです。これ以外の宛名(個人宛、所属校宛など)の領収書は、受け付けできません。~~
~~消耗品費として計上できる領収書・レシートは、日付が令和7年4月1日以降、かつ品目の詳細が書かれているのもののみです。消耗品のご購入は4月以降をお願いいたします。また、購入の際にポイントのやり取り(付与・使用)が見られる領収書・レシートは、受け付けできません。カードや電子決済などでのご購入にはお気を付けてください。~~

以下の費用に関する詳細については、実験指導書の原稿依頼と共に改めてご連絡いたします。(5月上旬予定)

- ② 感染症対策費：~~マスク、消毒液などに対し、上限 5,000 円で支給いたします。~~
今年度は支給できなくなりました。(25/4/5 追記)
- ③ 運搬費：2025年度より、大会用の荷物に関する運搬費の支給を全面廃止します。
・荷物を配送したい場合、往路は「元払」で、復路は「着払」でお送りください。(伝票自体はこちらでもご用意いたします。)ただ、梱包状況によっては予想外の追加料金が発生したりすることもあり得ますので、復路はなるべく各自でお持ち帰りいただくとありがたいです。
・車を利用する場合、ガソリン代・高速代金等は、出展者が負担してください。なお、会場周辺の道路は 7:00～9:00 の間は通行できないため、大会当日朝に車での乗り入れができません。ご承知おきください。

★出展の助成が不要な場合は、関係する項目を 0 円でご入力ください。

★学会等からの出展については、一口 1 万円以上の参加協力金をお願いしています。
また、消耗品費と交通費は支給いたしません。ご了解の上、お申し込みください。

8. 学校などのクラブ活動として参加予定の出展者へ

・クラブ活動として出展し取り組んでいるグループの中から、特に優秀な団体を対象に「サイエンス・フェスタ理科奨励賞」を授与しています。是非、普段の活動目標のひとつとしていただき、生徒自らが実験内容の理解を深め、演示方法などのレベルアップ、人間力の向上に励み、それらを通じて自立性をより高めていく一助としていただければ幸いです。

・児童・生徒・学生主体の活動には「優秀賞」を授与しています。希望される団体は、出展申し込み時に申請してください。

9. 物品の搬出入について

本会場は住宅街にあり、道幅が大変狭い上に入り組んでいるため、車両の乗り入れには細心の注意が必要です。会場敷地内に駐車スペースはありますが、十分ではありません。宅配便等の利用もご検討ください。

- ① 申込み時に搬出入方法をご入力ください。
- ② 机、椅子以外の必要な物品は全て持ち込んでください。

10. 申し込み方法 ※締め切り 4月14日(月)(厳守)

下記の出展申し込みフォームにアクセスし、必要事項をご記入の上、「内容確認」をし、間違いがなければ「送信」してください。記入漏れのある場合、受付できないことがあります。折り返し自動返信メールが届きます。自動返信メールの中にご自身がフォームに記入された内容が記載してありますので、ご確認ください。自動返信メールが届かない場合は、フォームに記入したメールアドレスが間違っている可能性があります。出展申し込みのフォームはこちらです。

<https://forms.gle/Nh3FHpRYtda9afo8>

★ 職場によっては、上記フォームの URL が制限対象となり、アクセスできない場合があります。その場合は、ご自宅のパソコンからのアクセスをお願いします。なお、スマホからでもフォーム入力ができます。

メールによる連絡に対して一定期間が過ぎても応答がない場合、準備作業に支障が生じますのでやむを得ず申請を無効にする場合があります。定期的にメールのチェックをお願いします。

11. 今後の主な日程(→ は出展者から, ← は実行委員会から)

- ① → 出展申し込みフォーム入力(申し込み締め切りは 4/14 日(月)(厳守))
- ② ← 申し込みを受付けた旨の自動返信メール
- ③ ← 出展内容に関する問い合わせや依頼等(4/20(日)以降)
- ④ ← 出展の確定連絡, ガイドブック原稿依頼, メーリングリストへの登録(5/8(木)以降)
- ⑤ → ガイドブック原稿送付(~5/29(木))
- ⑥ ← 会場配置, 時間割等についての連絡(7月初め)
- ⑦ → 第2次調査(副担当者・補助生徒等に関する調査)(7月下旬)
- ⑧ ← 最終連絡(8月初め)
- ⑨ 出展が確定してからの諸連絡については、出展者と実行委員が参加するメーリングリスト(ML)を活用します。出展者のメールアドレスを ML に登録することをご了解の上、出展申込をお願いします。

12. 問い合わせ先

「出展者への助成」についてご質問等があれば、下記担当者にご相談ください。

小田 善治 e-mail: scifes.osaka+Kai@gmail.com

それ以外の項目についてのご質問は

八木 秀浩 e-mail: scifes.osaka+Jim@gmail.com

にご連絡ください。